

令和 8 年 度

現地調査あり

業 務 番 号 繰 委 第 5721 号

..... 鎧島区域外急傾斜・地すべり施設点検 業務委託

特 記 仕 様 書

1. 設計図書に対して質問がある場合は青森県東青県土整備事務所河川砂防施設課あてに質問書を入札執行日 5 日前の 12 時 00 分までに提出してください。
2. 回答書は入札執行日 3 日前の 12 時 00 分までに FAX で回答します。
(上記 1. 及び 2. の日数には、土日及び祝祭日は含みません。)
3. 回答は、質問書を提出した会社を含め全社に通知します。
4. 質問書提出以外の問い合わせには回答いたしません。
【電話による質問や来所での質問等は、ご遠慮願います。】

..... 東津軽郡 外ヶ浜町 字 三厩鎧島外 地内

青森県東青県土整備事務所

第 1 章 総 則

第 1 条 共通仕様書等の適用

本業務の施行にあたっては、青森県県土整備部制定「測量業務共通仕様書」、「地質・土質調査業務共通仕様書」、「用地調査等業務共通仕様書」によるほか、特記仕様書に基づき実施しなければならない。

共通仕様書と特記仕様書が一致しない条項は、特記仕様書が優先する。

第 2 条 委託業務日数又は履行期限

1. 業務日数 日
2. 履行期限 令和 9 年 3 月 25 日

第 3 条 打ち合わせ等

本業務における打ち合わせは、当初、成果品納入時及び測量作業中とし、3回とする。測量作業中の打ち合わせは、監督員との協議の上決定する。

第 4 条 測量作業計画

本業務における測量作業計画書は、当初打ち合わせ後、速やかに提出するものとする。

第 5 条 資 料 の 貸 与

貸与する図書及びその他の関係書類は、下記のとおりとする。

令和 7 年度 鎧島区域外急傾斜・地すべり施設点検業務委託
令和 6 年度 東青管内砂防関係長寿命化計画調査業務委託

第 6 条 履 行 報 告

受注者は、契約書第 15 条の規定に基づき、履行状況を別に定める様式に基づき作成し、調査職員に提出するものとする。

第 7 条 「参考資料」

特記仕様書の外に提示する「参考資料」は、指名参加業者の迅速な見積もりに対しての一資料であり、委託契約上は拘束力を生じさせるものではないことに留意して下さい。

第 2 章 業 務 内 容

第 1 条 測量作業条件

測量作業条件は、下記のとおりとする。

工 種 作 業 条 件

1. 目的

本業務は、「青森県砂防関係施設点検マニュアル（令和 3 年 3 月）（以下、「点検マニュアル」という。）」に基づき、施設変状の推移を把握するために年 1 回実施する「定期巡視」を行うことを目的とする。

点検の対象とする施設は、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設、雪崩防止施設とする。

定期巡視は、定期点検で変状が抽出された施設のうち、対策未実施の砂防関係施設について、点検マニュアルに基づき、変状の推移状況を把握するために行うものとする。

2. 業務内容

<共通>

（1）計画準備

計画的かつ効率的な定期巡視の実施が図られるよう、基本的な事項をとりまとめた巡視計画を策定する。

巡視計画には次の基本的な事項をとりまとめる。

各事項の詳細については、「点検マニュアル」の「3. 1 巡視計画」を参照。

・対象区域

・対象施設

・対象項目

・巡視の実施体制

・巡視の時期

<定期巡視>

（1）対象施設

定期巡視は、長寿命化計画対象区域での定期点検に基づく健全度評価結果が「経過観察：B」、 「予防保全：B'」及び「要対策：C」施設のうちの対策未実施の砂防関係施設の変状箇所と、不透過型堰堤（管理、堆積工）の堆砂箇所を対象に実施する。

定期巡視では、定期点検により変状が抽出された箇所、部位、項目について、前回定期巡視時からの変状の推移状況を把握するために調査を行う。

変状の変化状況を把握し、健全度が「予防保全：B'」の施設では健全度を「要対策：C」に変更する必要があるか、健全度が「経過観察：B」の施設では健全度を「要対策：C」または「予防保全：B'」に変更する必要があるかを確認する。

また、平常時出水等による土砂堆積により施設効果が阻害されやすい不透過型堰堤（管理、堆積工）の堆砂状況について確認する。

定期巡視は、可能な限り積雪前に行うものとする。

＜点検調書更新＞

（１）点検結果の記録

対象区域、対象施設の定期巡視の結果を点検調書及び一覧表に記録する。

第２条 提出書類

共通仕様書に定める提出書類のほか、別表に定めるとおりとする。

第３条 支給材料

本業務における支給材料は次のとおりである。

1. 品 名
2. 数 量
3. 品 質・品 等
4. 規 格・性 能
5. 引 渡 場 所
6. 引 渡 時 期
7. 使用方法場所

第４条 そ の 他

- － １） 完成検査の予定については、実施予定の前月１５日までに予定日を調査職員に報告のこと。
- － ２） 受注者は、受注者及び下請負者等に対して暴力団員等による不当介入があった場合は、発注者及び警察へ報告・通報しなければならない。また、警察の捜査上必要な協力を行うものとする。
- － ３） 本業務は、ウィークリースタンス等の実施対象業務である。実施にあたっては、「県土整備部発注設計業務等におけるウィークリースタンス等の実施について」に基づき、受発注者相互に協力し取り組むものとする。

＜整備企画課 HP＞<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/hatarakikata.html>

- － ４） 本業務では、情報共有システムを利用することを原則とする。

なお、システムの利用に適さない場合は、調査職員との協議によりシステム利用の対象外とすることができる。

情報共有システム利用基準 ＜整備企画課 HP＞

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/hatarakikata.html>

第 3 章 成 果 品

第 1 条 成果品の提出

成果品は共通仕様書で定める他、次のものを提出すること。

1. 報告書

(1) 電子媒体 (CD-ROM)1...部

(2) 紙媒体 (簡易なファイルにとじたもの、図面含む)1...部

2. その他

(1) 現地測量写真集1...部(報告書電子媒体に含む)

測量業務に関する提出種類一覧表

(1) 契約書に基づいて必ず提出する書類

提出先	名 称	提出期日	部数	条 項
建設管理課	業 務 工 程 表	契 約 後 14 日 以 内	1	3 条
建設管理課	管 理 技 術 者 通 知 書	契 約 後 遅 滞 な く	1	10 条
調査職員	業 務 履 行 報 告 書	毎月1回、調査職員の指定日	1	15 条
調査職員	完 成 届	業 務 を 完 了 し た と き	1	32 条
調査職員	業 務 成 果 引 渡 書	引 渡 の と き	1	32 条
調査職員	請 求 書	引 渡 の と き	1	33 条

(2) 契約書に基づいて必要に応じて提出する書類

提出先	名 称	提出期日	部数	条 項
建設管理課	管 理 技 術 者 変 更 通 知 書	変 更 の 都 度	1	10 条
調査職員	貸 与 品 借 用 書	貸 与 時	1	16 条
調査職員	貸 与 品 返 還 書	返 還 時	1	16 条
調査職員	履行期間の変更請求書	変更を必要とするとき	1	23 条
調査職員	部 分 使 用 同 意 書	発注者が部分使用を請求したとき	1	34 条
調査職員	指定部分に係る（又は、引渡部分に係る）業務完了報告書	設計図書に定められた期日	1	38 条

(3) 仕様書に基づいて必ず提出する書類

提出先	名 称	提出期日	部数	条 項
調査職員	業 務 計 画 書	契 約 締 結 後 14 日 以 内	1	13 条
調査職員	業 務 打 合 簿	そ の 都 度	1	(契)2 条 (仕)11 条他

(4) 仕様書に基づいて必要に応じて提出する書類

提出先	名 称	提出期日	部数	条 項
調査職員	担 当 技 術 者 届	担当技術者を定めた場合	1	10 条
調査職員	担 当 技 術 者 変 更 届	そ の 都 度	1	10 条
調査職員	身 分 証 明 書 交 付 願	必 要 な 時	1	17 条
調査職員	事 故 報 告 書	事 故 が 発 生 し た と き	1	33 条
調査職員	新 技 術 活 用 計 画	NETIS 登録技術の活用を希望するとき	1	39 条
調査職員	活 用 効 果 調 査 票	業 務 完 了 後	1	39 条

質 問 書 (全〇枚)

令和 年 月 日

青森県東青県土整備事務所長 殿

住所

氏 名

電話

FAX

業務番号 繰委第5721号

業務名 鎧島区域外急傾斜・地すべり施設点検業務委託

[illegible]

*質問がない場合は、提出の必要はありません

※質問書提出以外の問い合わせには回答いたしません。

青森県東青県土整備事務所 河川砂防施設課 (担当：神)

電話 017-728-0293

Fax 017-728-0355

受 領 確 認 書

令和 年 月 日

青森県東青県土整備事務所長 殿

会社名

受領者氏名

電 話 FAX

業 務 番 号 繰委第5721号

業 務 名 鰐島区域外急傾斜・地すべり施設点検業務委託

上記工事(業務)の回答書を受領しました。

数量総括表

業務名	釜石市区域外急傾斜・地すべり施設点検業務委託			業 種 項 目	測量業務 急傾斜・地すべり 関係施設点検		
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要	
急傾斜・地すべり関係施設点検		式		1			
急傾斜・地すべり関係施設点検		式		1			
計画準備		式		1			
計画準備		式		1			
地すべり防止施設点検		式		1			
定期巡視(地すべり)		式		1			
点検調書更新(地すべり)		式		1			
急傾斜地崩壊防止施設点検		式		1			
定期巡視(急傾斜地)		式		1			
点検調書更新(急傾斜地)		式		1			
雪崩防止施設点検		式		1			

数量総括表

業務名	鯉島区域外急傾斜・地すべり施設点検業務委託				業 種 項 目	測量業務 急傾斜・地すべり 関係施設点検	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要	
定期巡視(雪崩)		式		1			
点検調書更新(雪崩)		式		1			
共通		式		1			
共通		式		1			
打合せ等		式		1			
打合せ		業務		1			
直接経費		式		1			
直接経費		式		1			
旅費交通費		式		1			
旅費(率計上・宿泊無)		式		1			
電子成果品作成費		式		1			

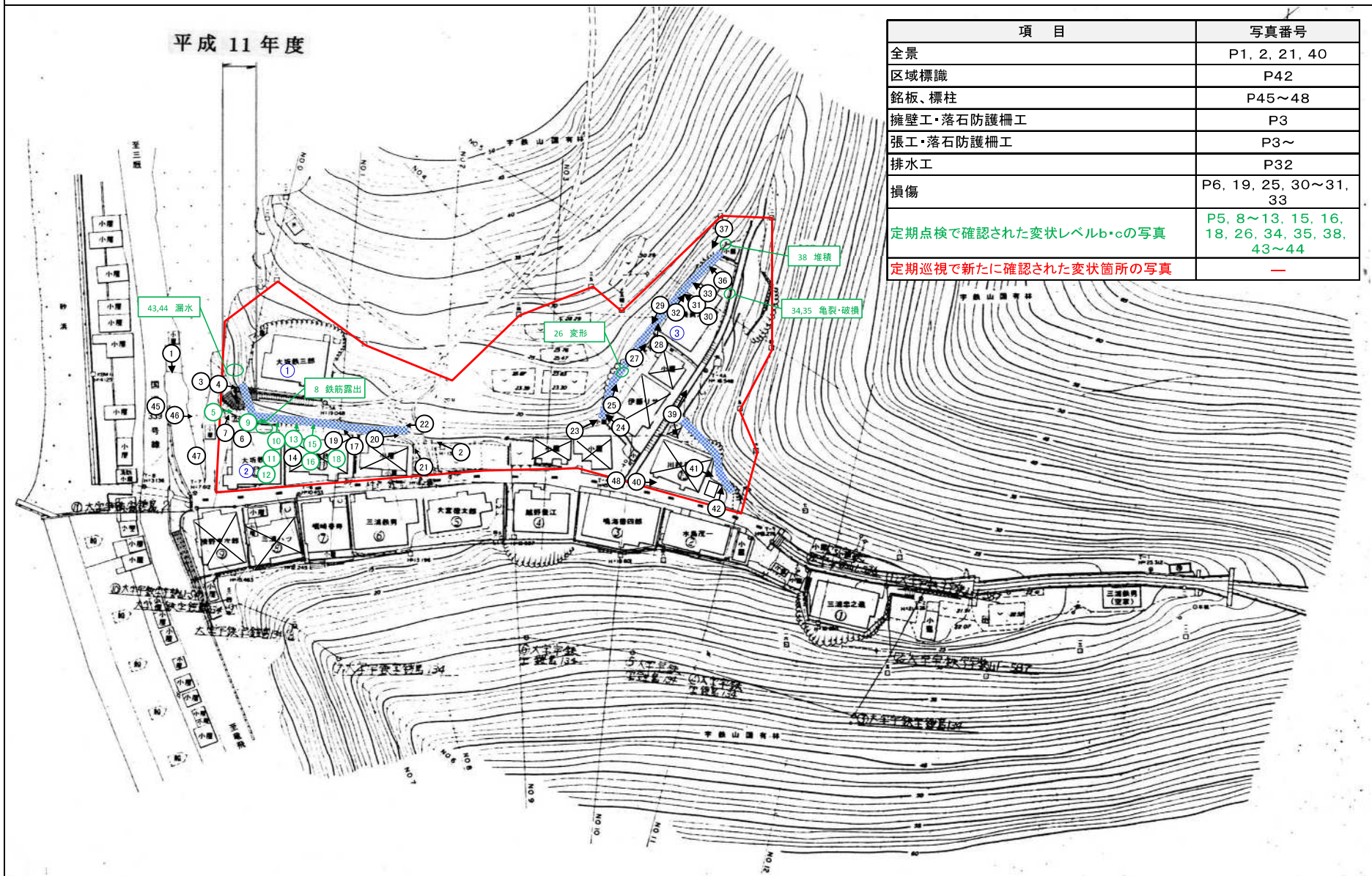
数量総括表

業務名	鑑島区域外急傾斜・地すべり施設点検業務委託				業 種 項 目	測量業務 直接経費	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要	
電子成果品作成費(測量)		式		1			
直接測量費		式		1			
間接測量費		式		1			
諸経費		式		1			
測量業務価格		式		1			

点検調書記入例

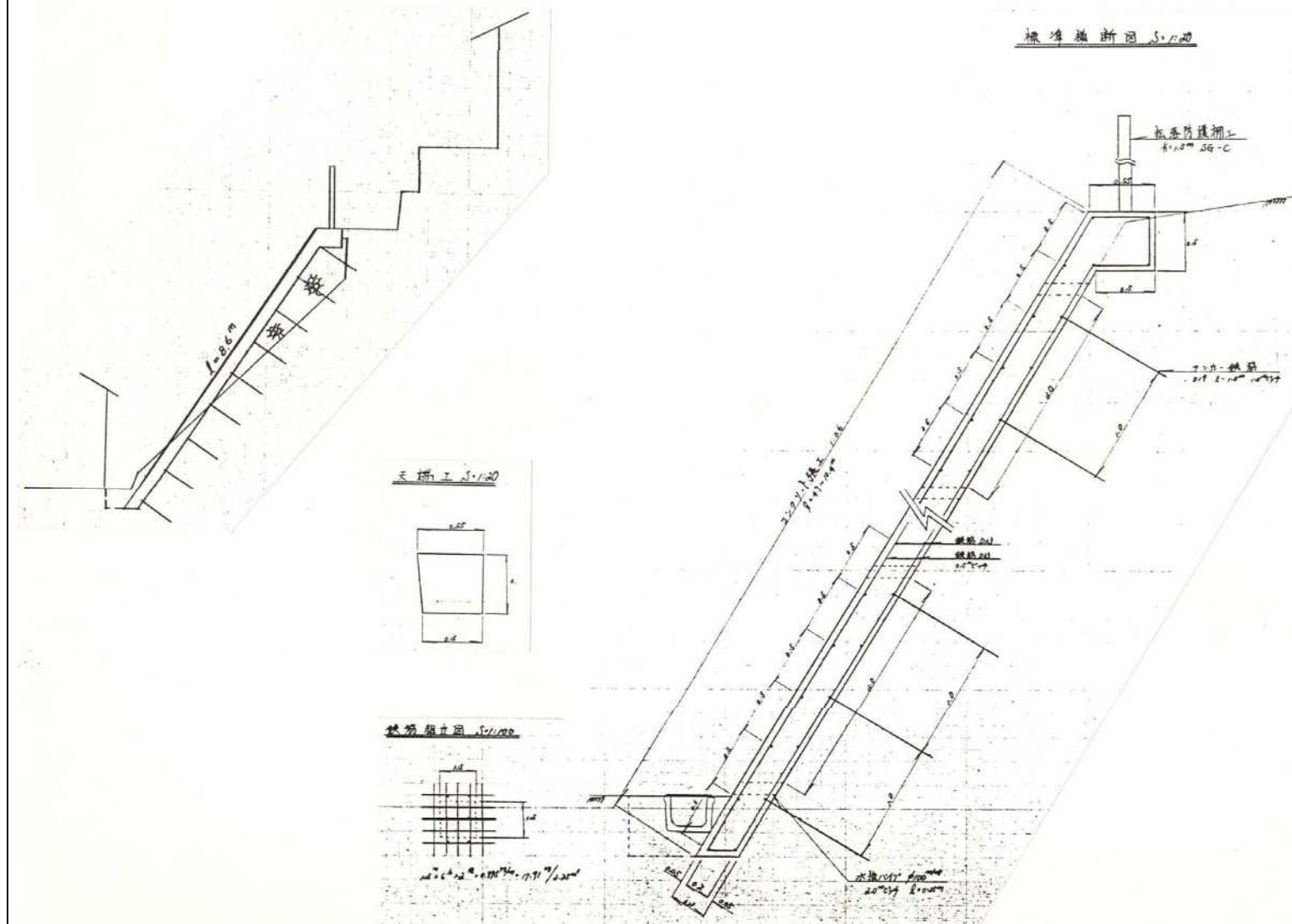
0. 急傾斜地崩壊防止施設点検票				危険箇所番号		I-147				
概 要				健全度 総 括						
所管事務所		東青 地域県民局地域整備部		調査箇所番号		健全度				
地 先 名		青森県 東津軽郡外ヶ浜町字三厩鎧島 地内		1 / 1		R6	R	R	R	R
区 域 名 称		鎧島 区域				C				
指 定 延 長		- m	面 積	0.353 ha						
告示年月日		昭和 59 年 12 月 27 日	告 示 番 号	青森県 告示第 977 号						
着 手		昭和 59 年度	竣 工	平成 11 年度						
事 業 費		不明 円	撮 影	令和 6 年 8 月 1 日						
人 家 戸 数		3 棟	公 共 建 物	一 棟						
摘 要	緯度： 41° 15' 14.8" 経度： 140° 21' 20.0"									
位置図 (S=1/25,000地形図より)				調査箇所番号						

2. 構造図及び写真位置図

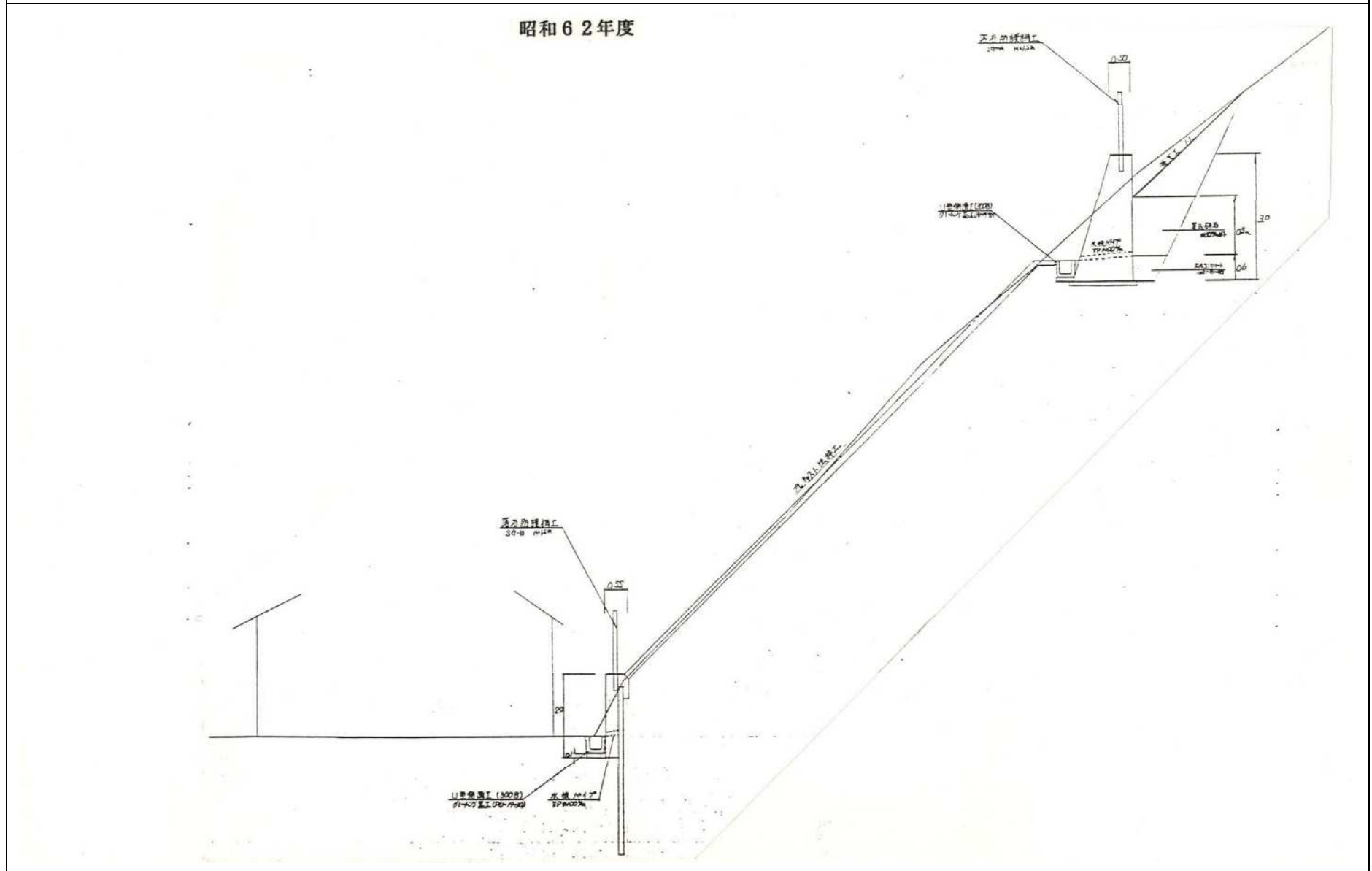


2. 構造図及び写真位置図

昭和59年度

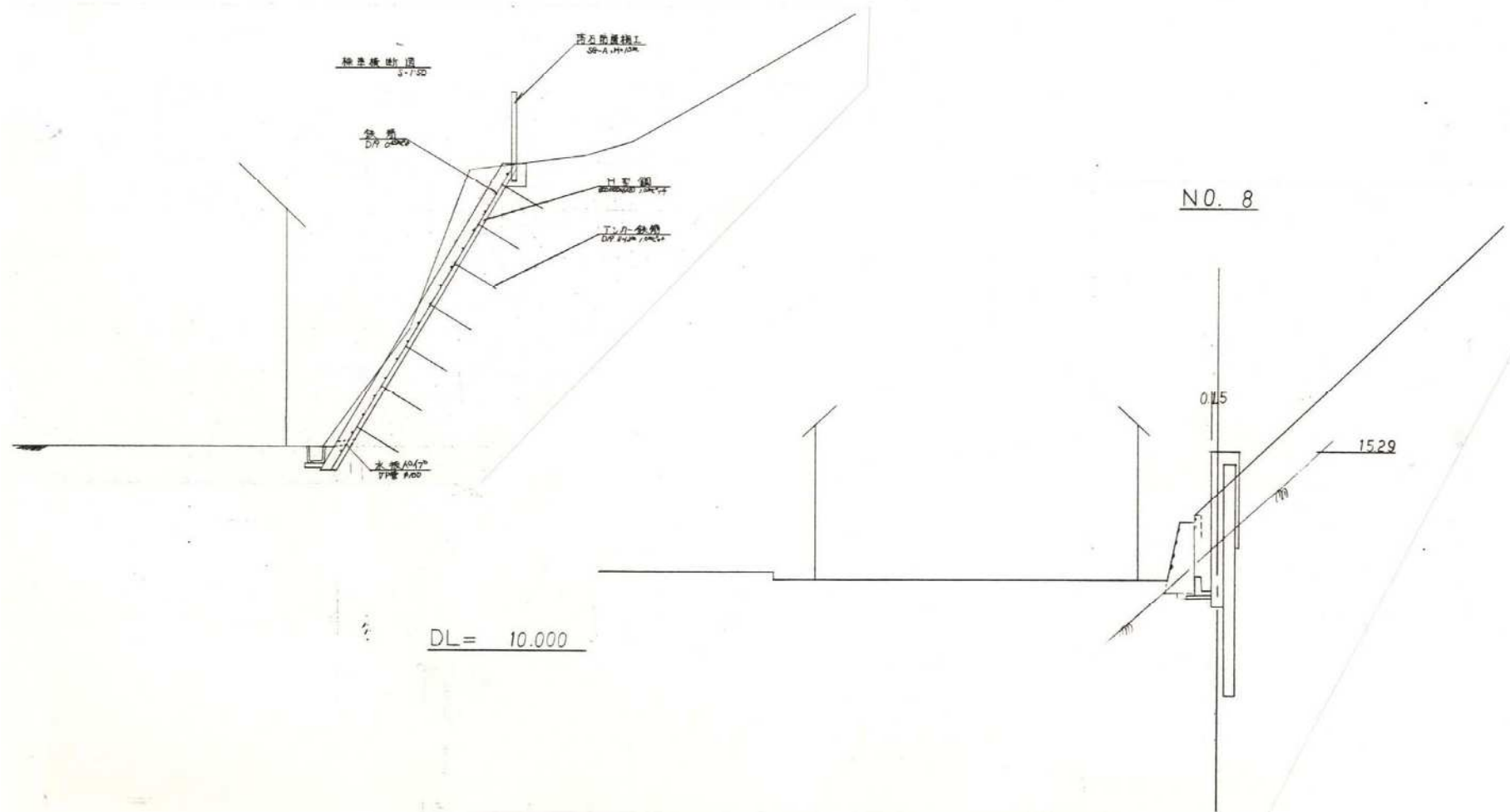


2. 構造図及び写真位置図



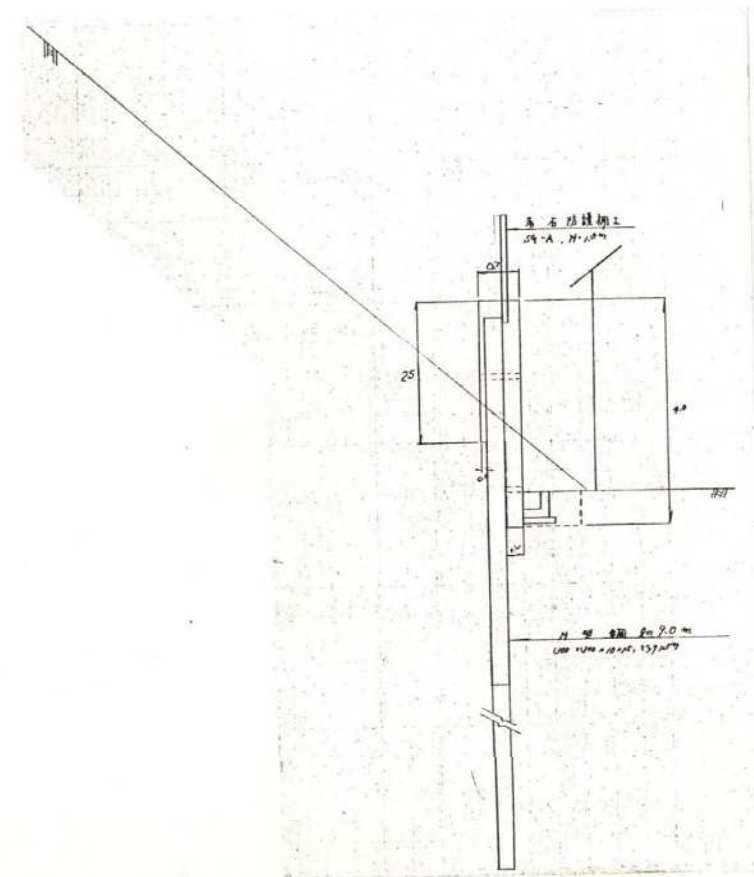
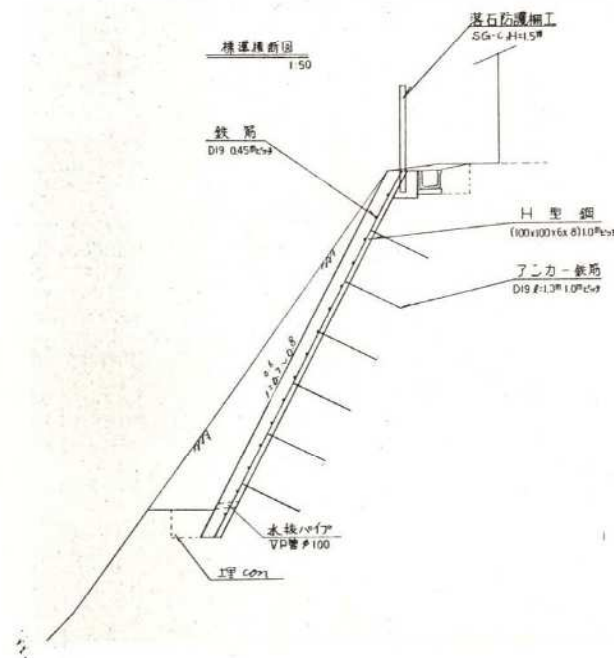
2. 構造図及び写真位置図

昭和62年度



2. 構造図及び写真位置図

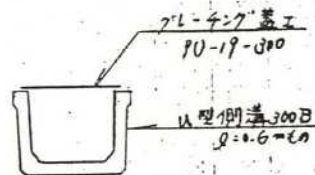
昭和63年度



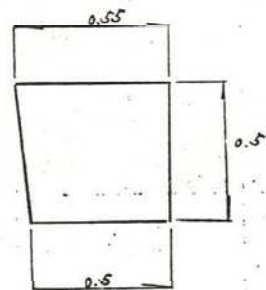
2. 構造図及び写真位置図

昭和59年度

U型側溝工事 1:20

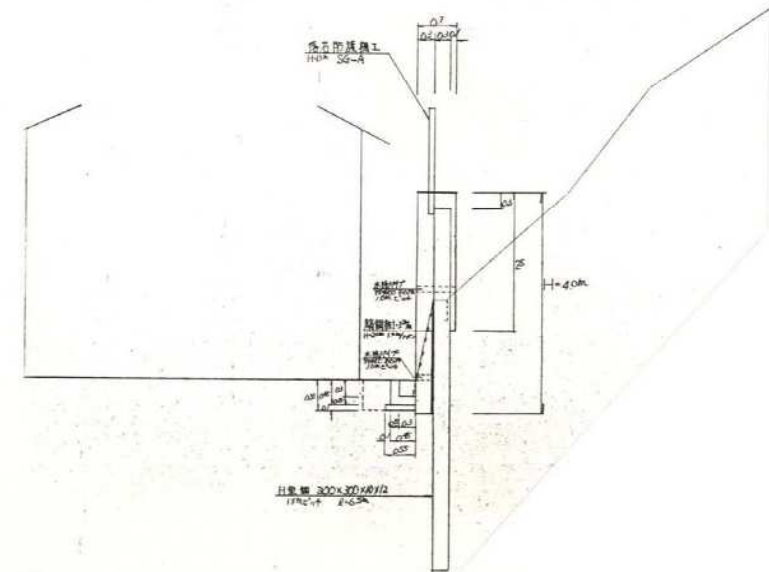
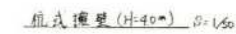
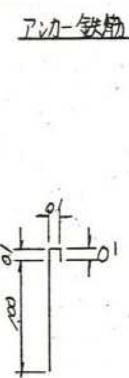
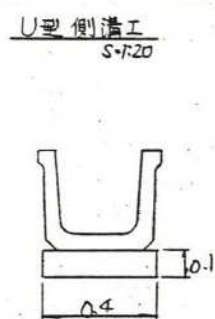
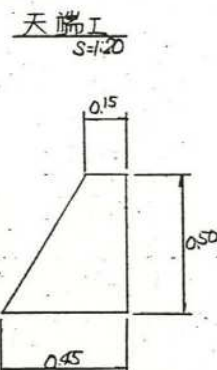
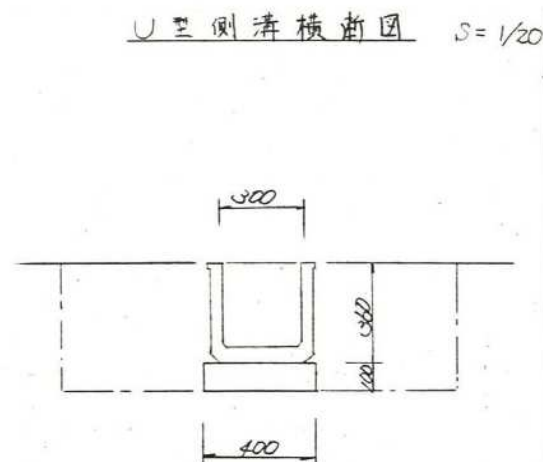
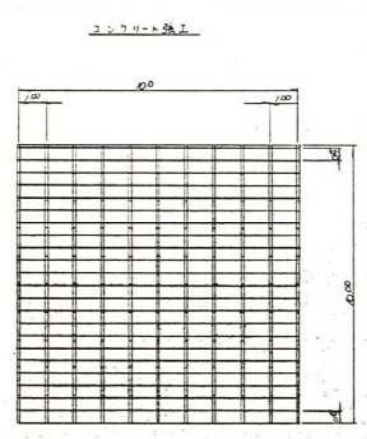


天端工 1:20



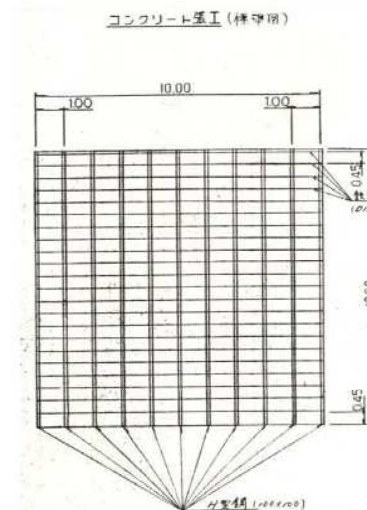
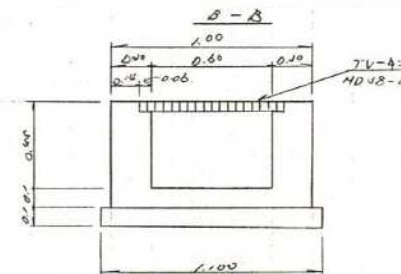
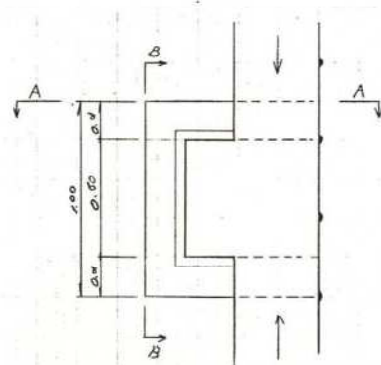
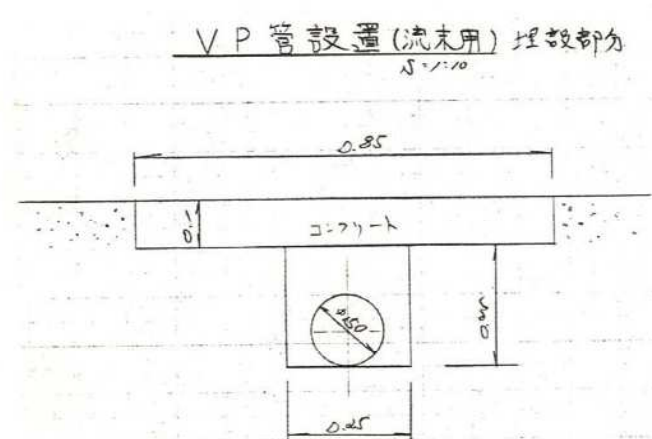
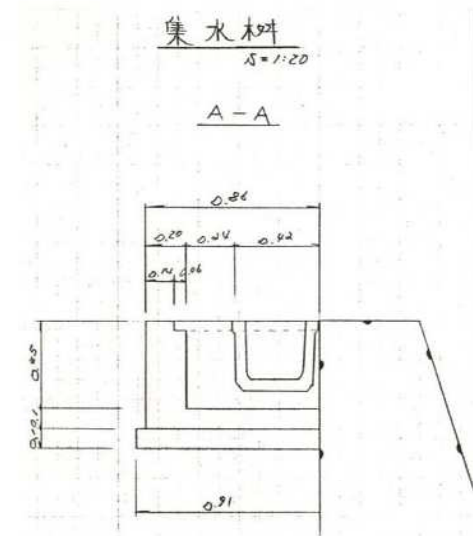
2. 構造図及び写真位置図

昭和62年度



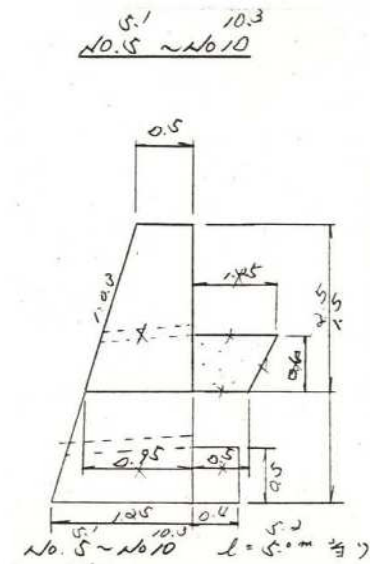
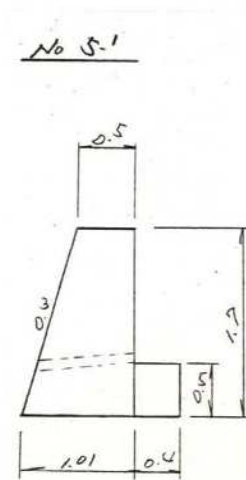
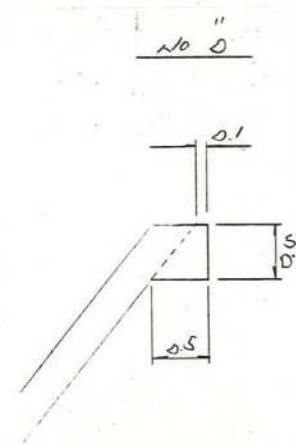
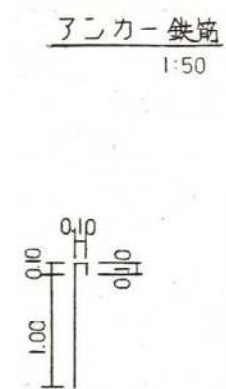
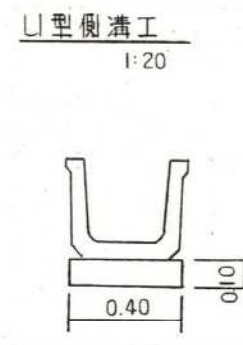
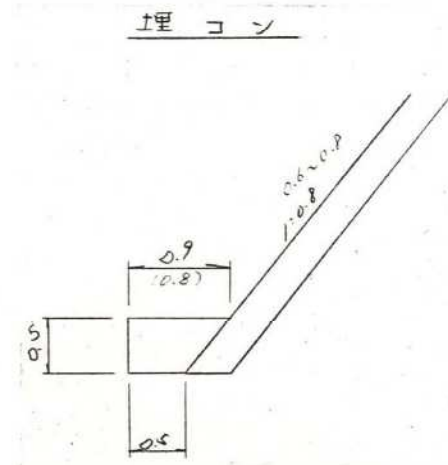
2. 構造図及び写真位置図

昭和63年度



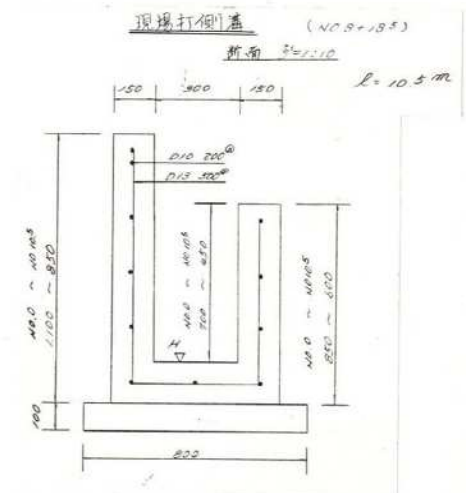
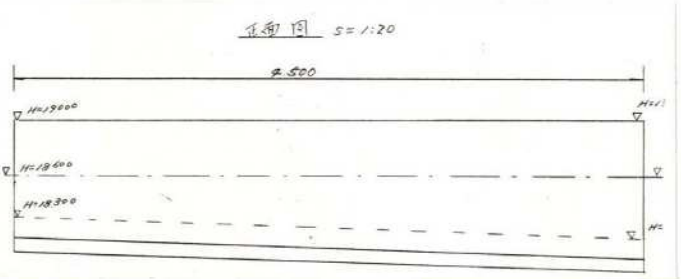
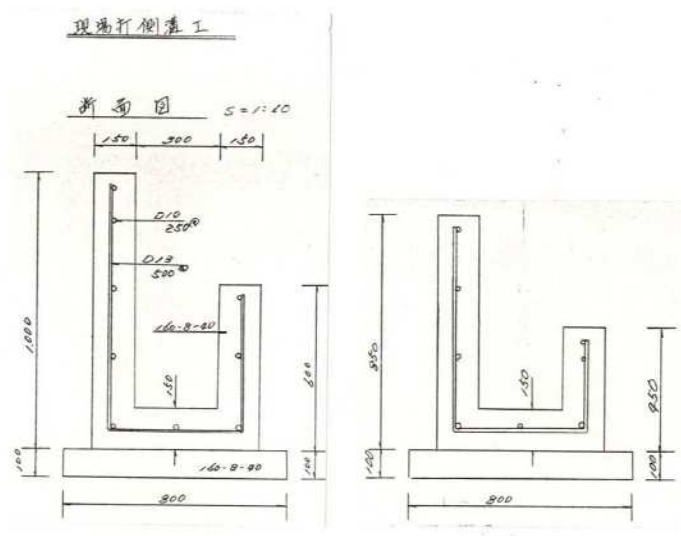
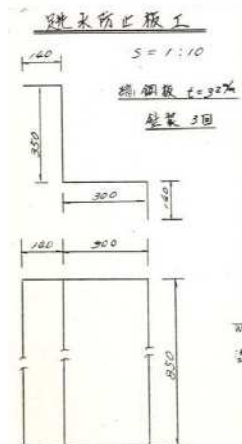
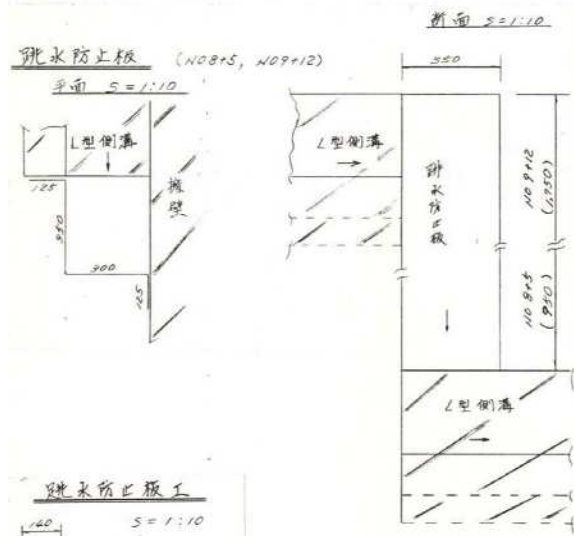
2. 構造図及び写真位置図

昭和63年度



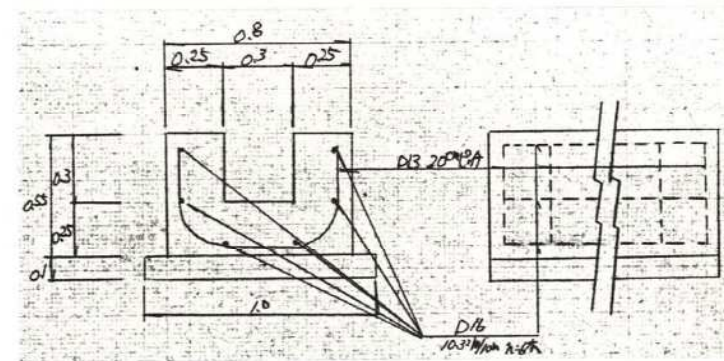
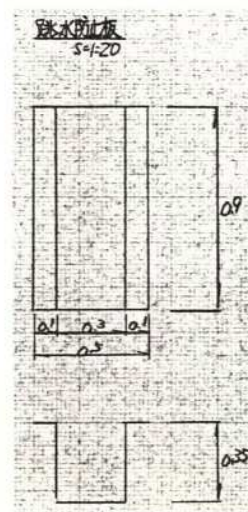
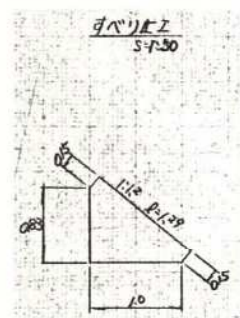
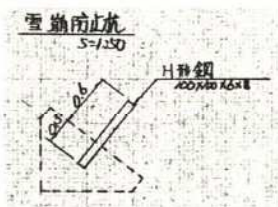
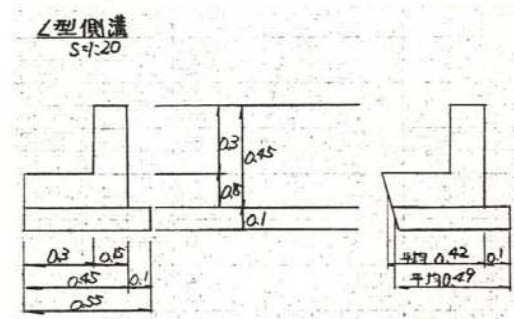
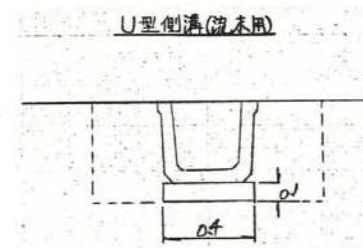
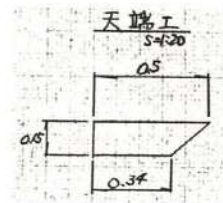
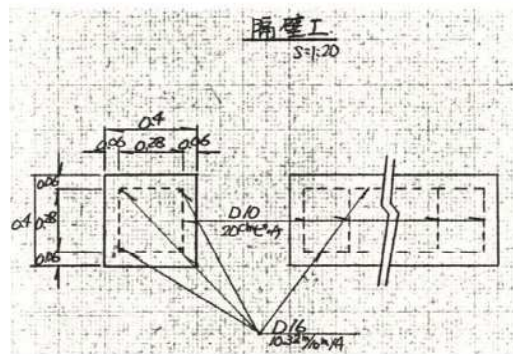
2. 構造図及び写真位置図

昭和63年度



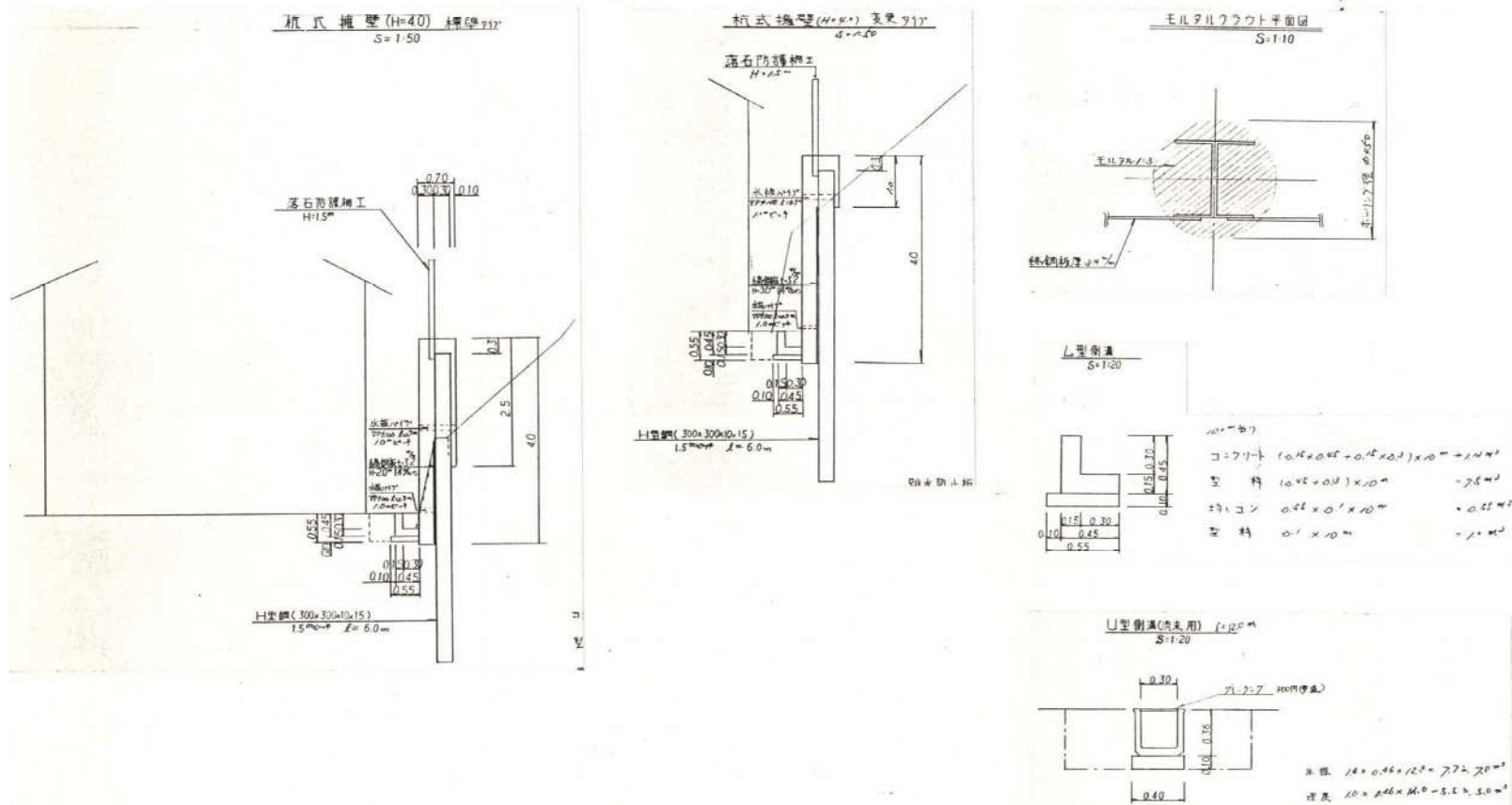
2. 構造図及び写真位置図

昭和63年度



2. 構造図及び写真位置図

昭和63年度

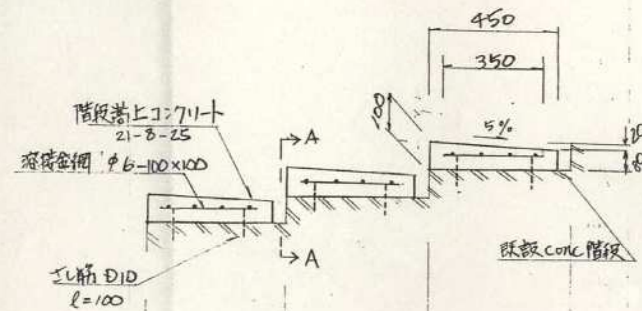


2. 構造図及び写真位置図

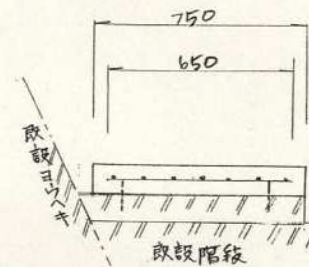
平成 11 年度

階段 新工コナリト工 (1/20)

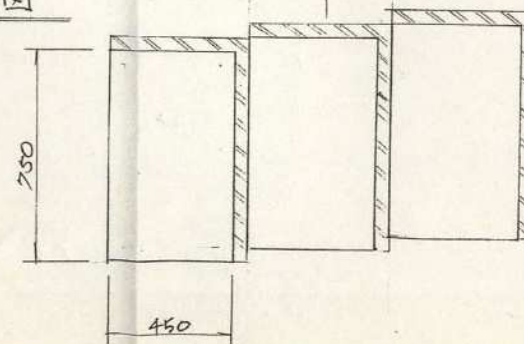
縦断面



A-A 断面



平面図




3. 急傾斜地崩壊防止施設点検記録簿

危険箇所番号		I-147				年月日		令和 6 年 8 月 1 日					
所在地		青森県 東津軽郡外ヶ浜町字三厩釜島 地内				点検組織		(株) 開発技研					
区域の名称		釜島 区域				点検者		小笠原 鈴木					
指定延長		— m		面積 0.353 ha		完成年月		平成 11 年 月					
点検箇所		点検項目		変状の有無 有 無		測定方法		判定※1		定期巡視の点検結果 R R R R		詳細な状況	
【抑制工】													
1) 排水工													
副	本体	損傷・変形		✓		目視		a					
		腐食・劣化		✓		目視		c		漏水有り			
※		土砂等の堆積		✓		目視		b		土砂等堆積			
2) 吹付工													
主	本体	亀裂・剥離		/ /		目視							
		はらみ出し 隙間・空洞		/ /		目視							
		沈下・陥没 (ずり落ち)		/ /		目視							
3) 張工 (石張工・ブロック張工・コンクリート張工)													
主	本体	亀裂・欠損		✓		目視		b		亀裂・欠損(部分的)			
		はらみ出し・変形		✓		目視		b		継目のずれ(植生繁殖)			
		裏込め土砂の流出		✓		目視		c		背面隙間露出			
4) 法枠工 (プレキャスト法枠工)													
主	枠本体	破損・変形		/ /		目視							
	中詰材	流出・陥没		/ /		目視							
5) 法枠工 (現場打コンクリート法枠工)													
主	枠本体	破損・変形		/ /		目視							
	中詰材	流出・陥没		/ /		目視							
【抑止工】													
6) 擁壁工・待受擁壁工													
主	本体	亀裂・変形		✓		目視		a					
7) 待受擁壁工													
主	本体	空容量減少		/ /		目視							
8) アンカー工 (グラウンドアンカー工、ロックボルト工、鉄筋挿入工)													
主	頭部	飛び出し 引き抜き		/ /		目視							
	保護コン 保護キャップ	劣化		/ /		目視							
		損傷・変形		/ /		目視							
	支圧板	腐食・劣化		/ /		目視							
		損傷・変形		/ /		目視							
受圧構造物		変状		/ /		目視							

点検箇所	点検項目	変状の有無 有 無	測定方法	判定※1	定期巡視の点検結果 R R R R				詳細な状況	
【落石対策工】										
9) 落石防護柵工										
主	柵	支柱の曲がり・破損	/ /	目視						
		ロープ・ネットの緩み・破断	/ /	目視						
9) 人家保全柵工										
副	柵	支柱の曲がり・破損	/ ✓	目視	a					
		ロープ・ネットの緩み・破断	/ ✓	目視	a					
10) 落石防護網工										
主	網	損傷・変形	/ /	目視						
		腐食・劣化	/ /	目視						
11) 安全設備 (階段、転落防止柵等)										
	本体	損傷・変形	/ ✓	目視	a					
		腐食・劣化	/ ✓	目視	a					
12) その他										
	指定地標識・標柱	破損・欠損	/ ✓	目視	a					
	銘板	破損・欠損	/ ✓	目視	a					
【その他】										
13) 管理用道路		設置状況								
			/	目視						
14) 安全設備										
			/	目視						
15) その他										
			/	目視						
【特記事項】										
※「1. 点検票」点検総括欄の日常的な維持管理に記載 ・一部のコンクリート張工に、被り不足や表面剥離による鉄筋露出が見られるため、詳細調査が必要と思われる。 ・裏込め土砂の流出箇所は応急対策は実施しているが、県施工ではないためc評価とする。(H30.11点検時から) ・排水工からの漏水が確認され変状レベルcとした。よって副施設の変状レベルがaからcへ進行する。										
※1 判定基準										
変状レベル		損傷等の程度								
a		当該部位に損傷等は発生していないもしくは軽微な損傷が発生しているものの、損傷等に伴う当該部位の性能劣化が認められず、対策の必要がない状態								
b		当該部位に損傷等が発生しているが、問題となる性能の劣化が生じていない。現状では対策を講じる必要はないが、今後の損傷等の進行を確認するため、定期巡視点検や臨時点検等により経過を観察する必要がある状態								
c		当該部位に損傷等が発生しており、損傷等に伴い、当該部位の性能上の安定性や強度の低下が懸念される状態								

該当箇所の変状レベルを確認し記録する

該当箇所の変状レベルを確認し記録する

5. 進行性確認 (変状レベルb及び変状レベルc)				調査箇所番号	1/1	危険箇所番号	I-147
工種	損傷箇所	損傷内容	定期点検 実施年度	定期巡視 実施年度			
			令和 6 年 8 月 (定期点検)	令和 年 月 (定期巡視1)	令和 年 月 (定期巡視2)	令和 年 月 (定期巡視3)	令和 年 月 (定期巡視4)
コンクリート張工	本体	裏込め土砂の流出					
			評価: c	評価: a ・ b ・ c	評価: a ・ b ・ c	評価: a ・ b ・ c	評価: a ・ b ・ c
			変状の進行は確認出来なかった				
コンクリート張工	本体	欠損 (鉄筋露出)					
			評価: b	評価: a ・ b ・ c	評価: a ・ b ・ c	評価: a ・ b ・ c	評価: a ・ b ・ c
			定期巡視時における経年変化に対するコメント				
コンクリート張工	本体	欠損 (鉄筋露出)					
			評価: b	評価: a ・ b ・ c	評価: a ・ b ・ c	評価: a ・ b ・ c	評価: a ・ b ・ c
			定期巡視時における経年変化に対するコメント				
コンクリート張工	本体	亀裂					
			評価: b	評価: a ・ b ・ c	評価: a ・ b ・ c	評価: a ・ b ・ c	評価: a ・ b ・ c
			定期巡視時における経年変化に対するコメント				

※定期巡視においてa評価となったものは、次の定期点検までは点検対象としない